



# ほうこII

めざせ!  
日本一の小学校

音更町立西中音更小学校 学校便り 2024 NO.10 発行:松井 眞治

限界なんて言葉はこの世にはない。限界と言うから限界ができるんだ! アントニオ猪木

この度の能登半島大地震で犠牲となられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、被災地域のみなさまの安全確保、そして一日も早い復旧・復興を衷心よりお祈り申し上げます。

## 画竜点睛と冬芽

今年辰年ということで、三学期の始業式に二つの話をしました。一つ目。舞台は昔の中国、ある画家が時の皇帝から「安楽寺の壁に竜の絵を描いて欲しい」と命じられました。仕上がった竜の絵はとて素晴らしい出来栄でしたが、彼はどうしても目を描こうとしません。不思議に思った人が理由を聞くと「竜は目をかき入ると遠くへ逃げてしまうのです」と答えました。しかし、人々はこの話を信じず、竜に目をかき入れることを懇願しました。途方にくれた彼が目を描いた途端、たちまち竜は動き出し、遙か彼方へと飛んでいったというお話。「画竜点睛」とは、「最後の大事な仕上げ」。三学期は一人一人がこれまで描いた竜に目を入れる仕上げの時です。



二つ目、前庭のトチノキから冬芽を取ってきてみんなに見せました。「寒い中、トチノキの冬芽の中はどうなっているでしょう。」その場で切って中身を子供たちに見せると「お〜!」という声が数人から上がりました。中は緑色をしたものが詰まっていた。トチノキは、この寒い中、春をまっけて発芽の準備をしていたのです。



そう、三学期は4月から新しい学年に上がるための心と体の準備をする時でもあるのです。

3月22日の修了式と卒業式に向けた46日の学校生活で、一年間の仕上げと新しい学年に進む心の準備をして欲しいと思います。

## 1月は睦月ですが...

英語では January。体の前後に2つの顔をもつローマ神話のヤヌス(Janus)が由来とか。入口と出口を司る門の神である Janus は1年の始まりの守護神として January の語源になったそうです。

では1月を振り返ります。

## 冬休み主体的な学び

「馬を水辺に連れていくことはできるが、水を飲むことはできない。」学習も子供自身の意思で行動することが大切です。

9日(火)からの二日間、学校の多目的室を開放して学習サポート



教室を開きました。二日間とも多くの参加者で、熱心に学習に取り組む姿がすばらしかったです。

## 始業式は新たなスタート

人間は、いつでも何度でも生きている限りやり直しができます。令和5年度も最後の3学期を迎え、年度末に向かって新たな学期がスタートしました。



17日(水)、始業式の前に、能登半島大地震で犠牲になられた方々へ、全校で黙とうを捧げました。

始業式では、学級ごとに一人ずつ「冬休みの思い出と3学期への意気込み」を発表しました。休み中では、家族や親戚の人と楽しく過ごしたこと、家族で旅行に行ったこと、友達と遊んだことなどを話してくれました。



3学期では、スケート記録大会への意気込みやスキー学習への期待等が力強く語られました。

## 完成度 120%のリンク

感謝とは、人や自然などから恵みや厚意を受けたことに対して、ありがたいと思うことです。

今年も厚生部のお父さん方が、年末年始から昼夜を使ってグラウンドにスケートリンクを造ってくださいました。とってもきれいな氷です。17日(水)、全校でリンク開きをしました。



厚生部長の米澤さんから「沢山滑ってください!」とお話がありました。児童会長の悠奈さんか



らは、感謝の言葉がお父さん方に贈られました。保護者の皆様、素晴らしいリンクを造って頂き、有難うございました。

### 音更町民スケート大会

井の中の蛙大海を知らず…学校の中で1番でも、外にはもっともっとすごい人が必ずいます。

20日(土)、音更町のスケートリンクで、スケート大会が開催されました。本校から7名の選手が参加し、他校の選手と競い



ました。正に日ごろの練習の成果が問われる大会。それぞれ真剣にゴールを目指す姿が凛々しかったです。上位で入賞する人、コーナーで惜しくも転倒する人、負けた悔しさに涙する人…ここでしか学べないことを沢山学んだ一日でした。選手の皆さん、よく頑張りました。保護者の皆さんお疲れ様でした。



した。正に日ごろの練習の成果が問われる大会。それぞれ真剣にゴールを目指す姿が凛々しかったです。上位で入賞する人、コーナーで惜しくも転倒する人、負けた悔しさに涙する人…ここでしか学べないことを沢山学んだ一日でした。選手の皆さん、よく頑張りました。保護者の皆さんお疲れ様でした。

### 予報通り的大雪と臨休

最近の天気予報、スーパーコンピュータを駆使した結果、的命中率はなんと90%を超えるそう。

23日(火)、天気予報通り前日か



らの大雪で本町内の小・中学校は臨時休校になりました。そんな中厚生部のお父さん方が朝からこまめに除雪作業をしてくださいました。本当に有難うございました。

### 好奇心と探求学習

おや?なぜ?おもしろそう!等は、好奇心の入り口。そこからの探求で新しい世界が広がります。

25日(木)、冬休みの作品発表会が、参観日の一環で実施されました。今回も正に十人十色、個性豊かで奇想天外な作品から科学的なものまで様々でした。発表会は仲



間と協力委員会の4人が上手に進めてくれました。発表では、それぞれの作品の動機やきっかけ、調べたり作ったりしたときの苦労話など聞けて楽しい時間でした。各々の立派な探求学習になりました。

### 感謝を目に変えて

人は自分のためだけでなく、誰かのためなら頑張れるもの。子供たちは、お父さん方の思いを受けスケートの練習に励んできました。

30日(火)、校下スケート大会を開催しました。前日の天気でのリンクの状態が心配されましたが、お



父さん方の力で素晴らしいコンディションで大会を行うことができました。地域の皆様も沢山応援に駆けつけて下さいました。やや風があつたものの、快晴に恵まれ、子供たちは思う存分、日ごろの練習の成果を発揮することができました。またお母さん方は、温かいミルクやココアを作って下さり、心も体も温



まることができました。後半、全校リレーで盛り上がった後、親子そりリレーも行われ、以前ほどではないにしても大変盛り上がりました。児童を代表して心虹さんが地域や保護者の皆さんに感謝の言葉を言ってくれました。



まることができました。後半、全校リレーで盛り上がった後、親子そりリレーも行われ、以前ほどではないにしても大変盛り上がりました。児童を代表して心虹さんが地域や保護者の皆さんに感謝の言葉を言ってくれました。



まることができました。後半、全校リレーで盛り上がった後、親子そりリレーも行われ、以前ほどではないにしても大変盛り上がりました。児童を代表して心虹さんが地域や保護者の皆さんに感謝の言葉を言ってくれました。



### 久しぶりの試食とレク

スケート大会終了後、体育館で全校給食試食会をしました。子供も大人もくじ引きで席を決め、皆でおいしくいただきました。特にこの日は「ブロッコリーパン」という初めてのメニューでしたが、子供たちの反応は薄かったです。



試食会終了後、親子レクが行われ、定番みたいなディスコンをして大変盛り上がりしました。

### 憧れるのをやめましょう。

世界の大谷選手から届いた夢の証。巷で噂のグローブが届きました。始業式の中で児童会三役に贈られ、今後の使い方について、三役を中心に話し合ってもらっています。憧れてばかりいないで、自分の夢を追いつけることは素晴らしいことです。



### カチコチに凍れる2月

過ぎてしまえば、月日が経つのは早いものです。令和5年度も残りわずか…いよいよ2月。凍れの中にも少しずつ春の気配を感じる頃。向かうは年度末です。

- 1日(木) 交通安全の日
- 2日(金) 新入生一日入学  
児童会
- 5日(月) 避難訓練(地震)
- 6日(火) 年度末反省会議①
- 7日(水) " ②
- 8日(木) 駒場中学校一日入学  
押切さん講演会(高)
- 9日(金) クラブ
- 12日(月) 建国記念振替休日
- 13日(火) 毛筆教室  
町校長会議・教頭会議
- 14日(水) 職員会議
- 15日(木) 交通安全点検日  
5時間授業(教育課程)
- 16日(金) スキー学習①
- 19日(月) 全校朝会
- 20日(火) 児童会(後期反省)
- 21日(水) 校内研修日
- 22日(木) スキー学習②
- 23日(金) ㊟天皇誕生日
- 28日(水) 薬物乱用防止教室(高)
- 29日(木) 毛筆教室

